

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	特定非営利活動法人子ども館ゆめのたまご			
○保護者評価実施期間	2025年2月5日		～	2025年2月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12人	(回答者数)	12人
○従業者評価実施期間	2025年2月5日		～	2025年2月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数)	8人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月7日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	どんな児童でも受け入れる	子ども一人ひとりを大切に、子どもの発達状況や困りごとに合わせた、きめ細かな支援を意識して行っている	職員の資質向上のため、施設内外の研修会に参加する
2	食に関しては大切なことと捉えており、栄養バランスを考えた食事の提供をしている	季節や行事に合わせた食事の提供や、医療的ケア児一人ひとりに合わせた形状の食事を用意している	お互いが喜び合えることとして、今後も継続していく
3	保護者のニーズに応え、柔軟な対応を行っている	・送り迎えが困難なご家庭に送迎を行っている ・必要に応じて保護者と面談を行っている	保護者が相談しやすい環境作りをし、可能な限りニーズに応じていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	配置要件は満たしているが、人員（保育士）が曜日によって不足している	正規職員の不足	・募集の方法を試行錯誤しながら行っていく ・当事業所を知ってもらう
2	利用者と地域との交流機会や保護者同士の交流会の企画、提案不足	近隣公園で地域の保育園児と交流の機会があることを保護者に周知できていない	・引き続き、交流の機会を増やして、地域の活動等の情報収集を行う ・保護者交流の機会を設ける
3			